

IV. セミナー資料集

H17 グループ学習：小布施町をモデルにした四面会議システム

各 班 発 表 資 料

○A班メンバー

小川 浩／高松良磨／外山広光／伊藤義之
横田太作／山口行一／橋場 浩／安田佳乃子

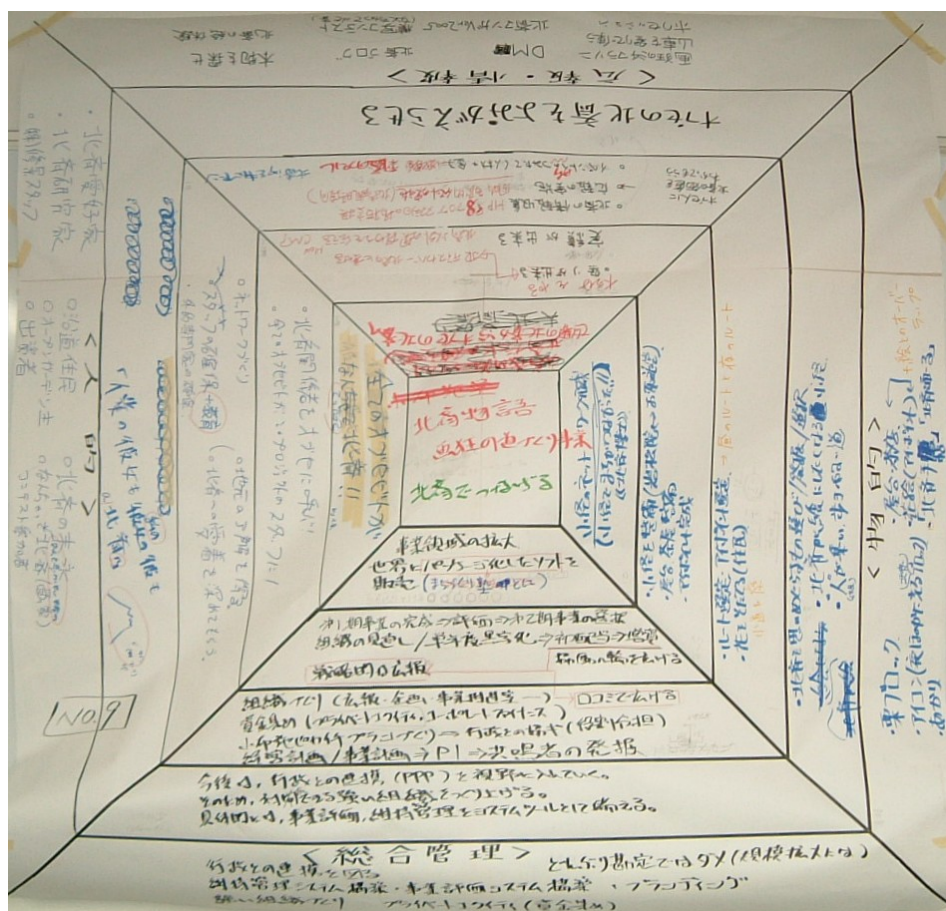
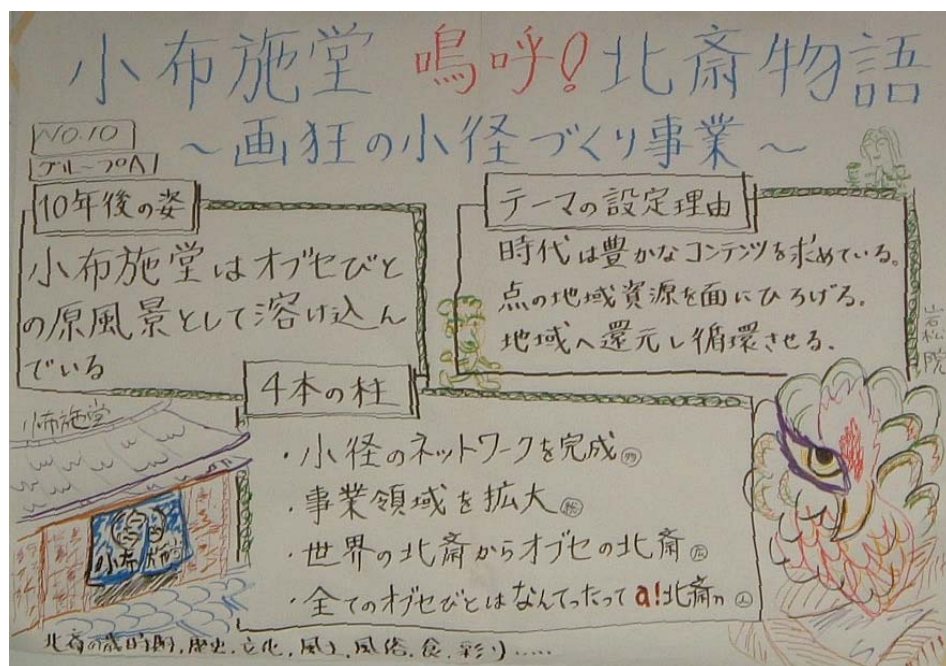
○B班メンバー

長井直木／田宮佳代子／西田 雅／青井克志
高田禮榮／原田征己／小澤尚夫／山岡 潮

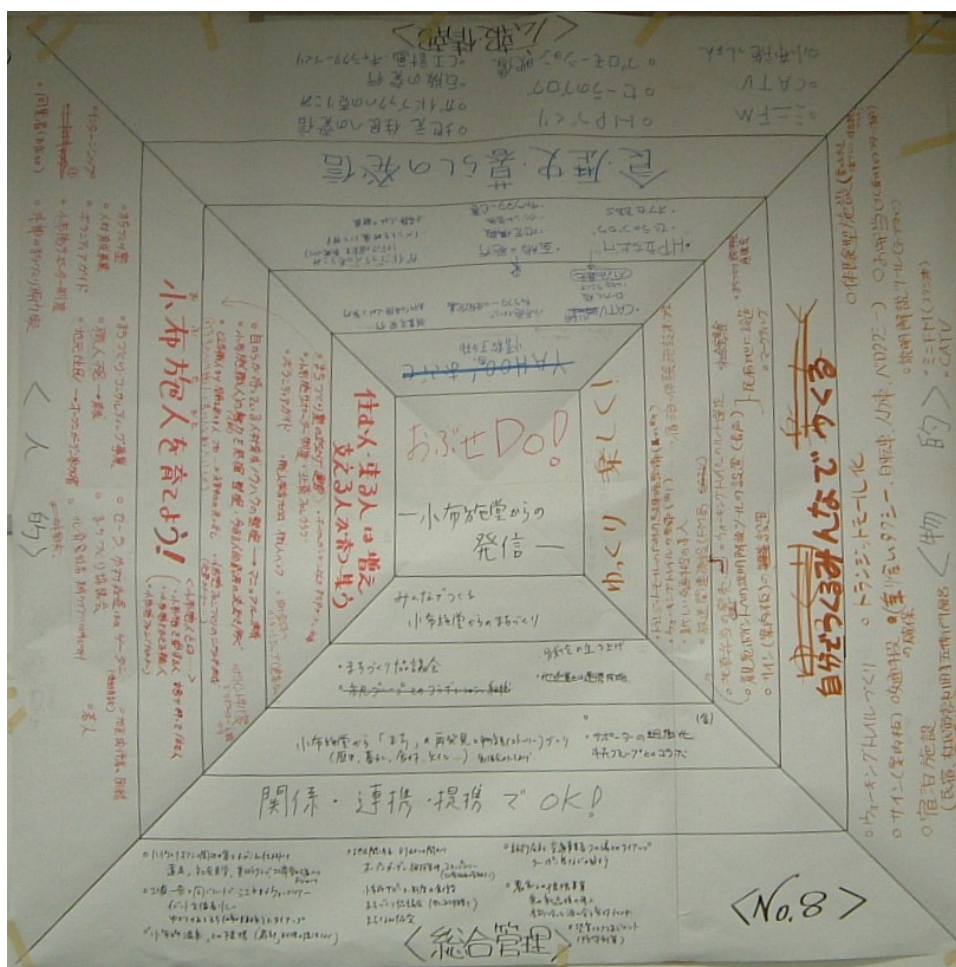
○C班メンバー

濱谷健太／小林雄介／秋澤 賢／菊地貞一
小西康夫／綿貫 建／伊勢博幸／市之宮広

1. A班発表資料



2. B班発表資料



3. C班発表資料

グループC

1 テーマ

体験四季まるごと小布施

2 テーマの設定理由
(目指すべき企業像)

視点1 小布施の魅力を発信
視点2 四季を通じて集客
視点3 地域を巻き込む
視点4 宿泊施設の利用率向上

3 4本の柱

- ▶ 四季折々の魅力体験 (総合管理)
- ▶ 小布施ミスターのおもしろ (人)
- ▶ 地場素材で名物創出 (物)
- ▶ まめなコミュニケーションでリピータ獲得 (広報/情報)

4 10年後の姿

小布施ファンをつくりたいガバナー

- ・江戸時代～
↓ 食べる・くつろぐ場の提供
- ・現在: ミスターと呼べる
↓ 魂と技
- ・今後 優良ミスターと人々の交流の場
⇒ 小布施の発展と繁栄

「小布施と四季まるごと」をテーマにした企画

双方向の物語体験 (四季折々)

小布施の魅力を伝える人 (人担当)

小布施の職人

体験四季まるごと小布施

小布施ファンをつくりたいガバナー

おもしろ体験事業の実施 (交通サービス)

四季折々の体験企画でリピータの増加(増収)

独自のメニュー作成 おもしろ体験 (総合管理)

小布施ファンをつくる 夜間黒観照明費

農業管理費・人件費(ガイド・教育研修)

酒造りの道具代・宣伝料・宣伝費・両代・両代

自然公園

伝統文化

地場素材を活かす

小布施の魅力を伝える人 (人担当)

小布施の職人

体験四季まるごと小布施

小布施ファンをつくりたいガバナー

おもしろ体験事業の実施 (交通サービス)

四季折々の体験企画でリピータの増加(増収)

独自のメニュー作成 おもしろ体験 (総合管理)

小布施ファンをつくる 夜間黒観照明費

農業管理費・人件費(ガイド・教育研修)

酒造りの道具代・宣伝料・宣伝費・両代・両代

H18 グループ学習：佐渡をモデルにした四面会議システム

各 班 発 表 資 料

○A班メンバー

伊藤日出海／木村祐二／波木健一／岩井宏文／田中一貴／並川和敬
岩橋 佑／山口行一／岡田憲夫／寺谷 篤／大桃一浩／松田曜子

○B班メンバー

阿部修一／仲村明信／中村俊郎／藤原正明／山田拓郎／丸山貴徳
多々納裕一／藤野 忠／菊地貞一／青井克志／竹内裕希子

○C班メンバー

宇山 穂／清水 丞／井上浩一／池田忠継／田中大策／井坪慎二
高山直樹／篠原弘夫／日下部治／秋口守國／藤見俊夫

○D班メンバー

椎野忠子／阿部 巧／今井 稔／岡 亮介／赤松俊哉／大和田学
臼木悦生／鈴木英二郎／濱田俊一／神田 学／伊勢博幸／島田絹子

1. A班発表資料

グループA

1 テーマ
トキ(時)を拓く佐渡エコ海(廻廊)協議会

2 テーマの設定理由

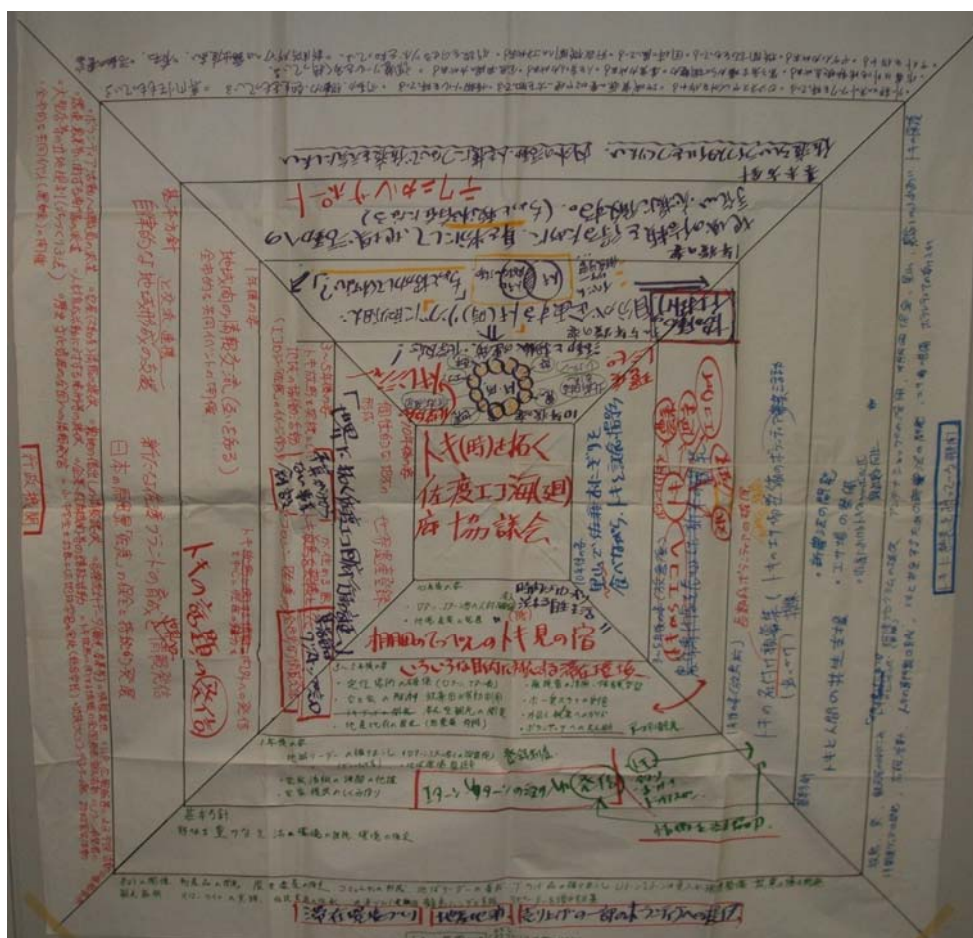
- ① トキは“最後のめしのタネ”
地域の男力の作り上げ、島の財産
- ② 触媒 (IT・イン・ロタン、小中学生)の活用
生化学反応、相乗効果
- ③ 素材の組合せ、ドラマチックなオーダーメイド
歴史に涙の別れが人をもリビト
- ④ 歴史・時間のトキを世界未来遺産、
- ⑤ 佐渡の“環境”をフル活用はし

3 4本の柱

- ★ トキと人間の共生支援
- ★ 多様な人々が交わり、住み合う佐渡
- ★ 内外の人活動を描く新しい元気づけ
- ★ 自立的な地域の形成

4 10年後の姿
トキ(時)を拓く↑時スベリアル

佐渡エコ海(廻廊)





はばたけ島力(しまちから)！
トキ(時)を拓く、佐渡エコ海(廻)廊
物語

地域経営アドバイザー養成セミナー
2006 in SADO island

最近、島の中学生に聞きました

70%

地域経営アドバイザー養成セミナー
2006 in SADO island

佐渡のことが大好きな
中学生
の割合です。これは島民の皆さんの
積み上げの賜物です！

地域経営アドバイザー養成セミナー
2006 in SADO island

しかし、こんなに素晴らしい佐渡ですが、
将来への不安はいかがでしょうか？

たとえば……

- ①自分の将来(老後)に不安はありませんか？
- ②お孫さん、お子さんが帰って来る居場所になる環境
はありますか？
- ③佐渡の事で若い人達に伝えたいものは失われては
いませんか？

まだ、ほかにもあるかもしれません。

地域経営アドバイザー養成セミナー
2006 in SADO island

そんな佐渡に今、必要なことは

- ①トキの卵のようにあたためる出会いの場づくり
喜びや不安を分かち合える仲間をしっかりと見つける足元
からの取組みが大切です。
- ②ヒナが生まれる感動がごとの、小さな幸せづくり
仲間とともに行動し、小さくても体験を共有することが大切です。
- ③島をあげての盛り上げ
みんなで島の元気を支え合える自律した地域づくりへの積み重ねが重要
です。

私達はこのような、連続するまちづくりのプロセスを考えてみたいと思いこの
テーマを選びました。

地域経営アドバイザー養成セミナー
2006 in SADO island

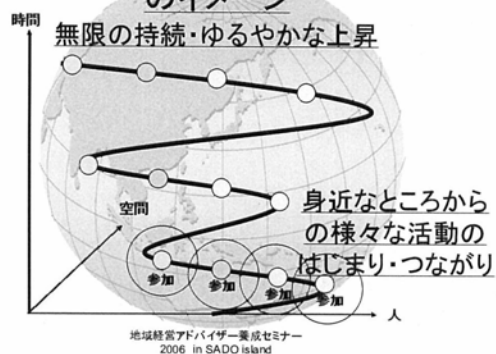
佐渡に“幸せ”を運ぶトキ

このことを実現するため、私達は市民の方々に一番
愛着のある“トキ”に着目します。

ちょっと振り返ってみると、
トキは、“人”をつないでくれます。
トキは、“集落”をつないでくれます。
トキは、“時”をつないでくれます。
まさに、トキは幸せを運んでくれる島になりえるまちの宝です。

地域経営アドバイザー養成セミナー
2006 in SADO island

トキ(時)を拓く佐渡エコ海(廻)廊 のイメージ



トキ(時)を拓く佐渡エコ海(廻)廊～世界に打って出るまち

目標	基本方針	1年後 期=出会い	行動目標 3～5年後 ひな=小さな幸せ	10年後 成鳥=地域自律
トキの野生 復帰連絡協 議会	「トキと人 間の共生」 支援	★総合学習での種田、飼 育づくり、世話強 ★金ちゃん記念トキの 名づけ親の募集	トキボランティアから エコボランティアへ (トキ一農、漁、エコ ウェイ、北前交流、 金山)	トキが飛ぶ里山で、 「おにぎり」ほおばり 「ハイ、チーズ！」 (完結の賛決！)
そろんもん (市民の方)	人が交わ り、住み合 う豊かな佐 渡	★金ちゃん記念名づけ 親応募 ★トキのボランティア参 加、全佐渡ミミズ事業 ★リターン親父組の太人 の居れ家(空家)探し	短中長期の滞在環 境の整備 地産地消(佐渡のも の佐渡で食べられ る)	種田のてっぺん 「トキ(時)見の宿」 (オンラインの佐渡 交流、農家の方々の やる気、気持ち)
トキではな いNPOの 方々、よそ もん	内外の人・ 活動を横 につないで 元気付け	★地区めぐり親子遠足、 住民VIPツアーの企画 ★NPO広報紙へのボラ ンティア情報の掲載	トキ・リターン 友好的な協力関係 づくり、相乗効果の 発揮	生化学反応 「トキ・レンジャー！」 (世界に誇る鳥力集 団)
行政	自立的な 地域の形 成	★ボランティア・サマー タイム、フレックスタイム制 ★放鳥に向けたトキ・ビ アバーディングボジウム	「世界に開く佐渡エ コ回廊行動計画」 予算がからないボ ランティア事業	世界「未来」遺産 (持続する仕組みラ イフスタイルが組み 込まれた社会)

人、空間、時間を巻き込み、
天空を舞うトキのように羽ばたけ！佐渡！

地域経営アドバイザー養成セミナー
2006 in SADO island

2. B班発表資料

Bグループ

① テーマ
トキと共に佐渡いきき
(時) (里)

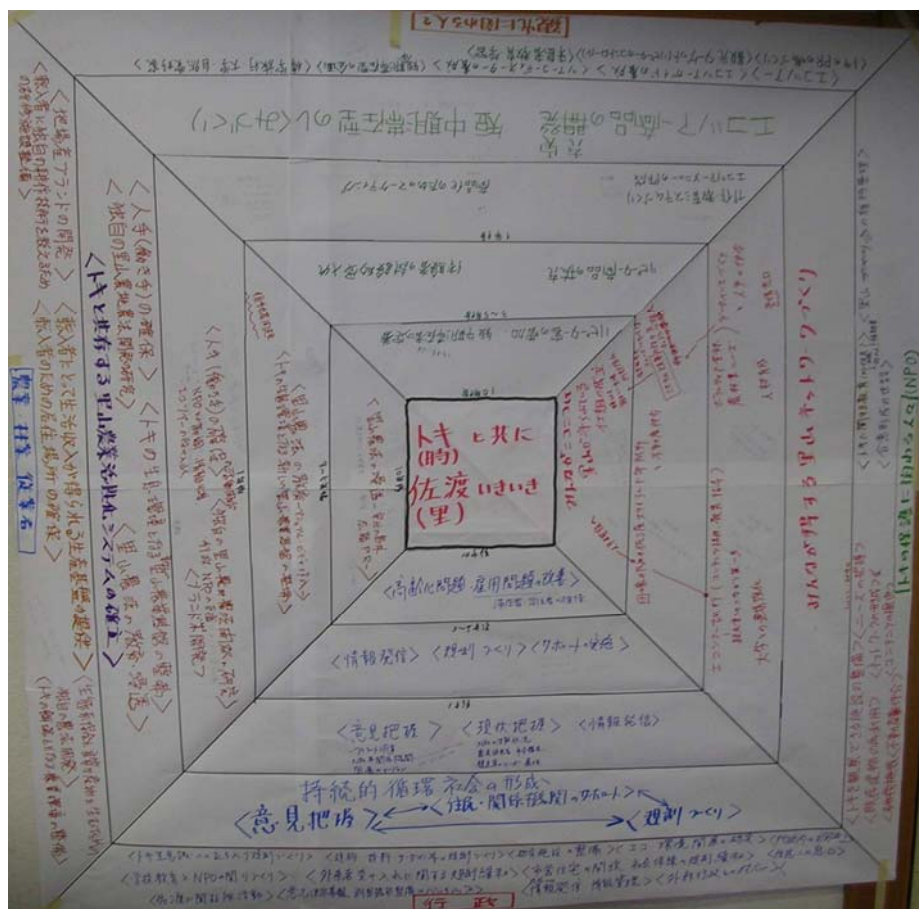
② テーマの選定理由

- ① トキの飼場の確保
- ② 農林業と観光の連携
- ③ 担い手の確保
- ④ 補助金依存の改善

③ 4本の柱

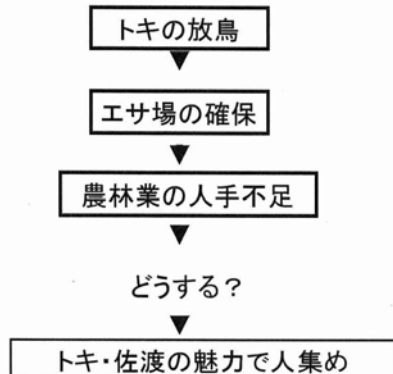
1. 持続的循環社会の形成
2. みんなが得する里山ネットワークづくり
3. 里山ツアー商品の開発と短中期滞在型滞在(行)のし(み)大
4. 佐渡の里山農業の確立

④ 10年後の姿
トキといっしょに
体験農業

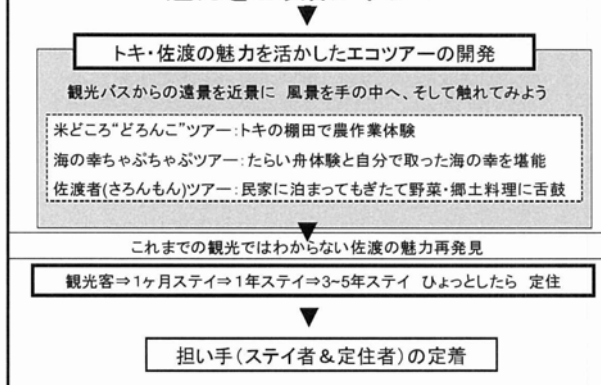




佐渡 新しい展開の必要性



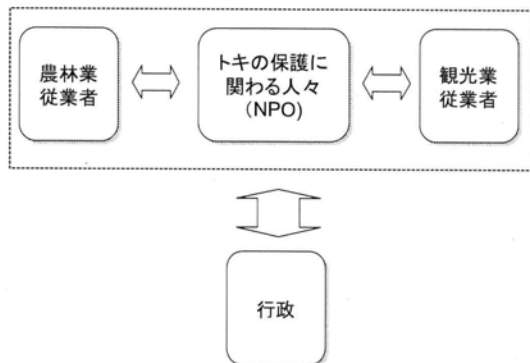
魅力はどう活かすか？



施策展開のターゲット

団塊の世代
リタイヤ層
ボランティア希望者
60~70万人の観光客への呼びかけ

施策を支える体制



施策の4本柱

トキの保護に関わる人々 (NPO):
みんなが得する里山ネットワークづくり

観光業従業者:
里山ツアー商品の開発と短期型滞在(ステイ)のしくみづくり

農林業従業者:
佐渡の里山農業の確立

行政:
施策の後方支援

	計画案	行動目標		
		1~2年後 研究・試行段階	3~5年後 発展段階	10年後 成熟・浸透段階
トキの保護に関わる人々 (NPO)	みんなが得する里山ネットワークづくり	エコツアーの企画と教育指導	ツアー客の定着	里山ネットワークの確立
観光業従業者	里山ツアー商品の開発と短期型滞在(ステイ)のしくみづくり	ガイド教育 ツアーメニューの作成	ツアー商品の拡充 ステイの受け入れ	リピーター増加 ステイの定着
農林業従業者	佐渡の里山農業の確立	里山農法の研究 ブランド商品の開発 ステイの受け入れ準備	里山農法の教育 ブランドの商品化と販売 受け入れ整備	里山農法ブランドの浸透
行政	施策の後方支援	活動把握と情報発信 サポート実施(規制・条例づくり)	雇用対策、若者定着(専門学校誘致)	漂流者人口の安定化と定住化 高齢化社会の改善

① テーマ

トキ(時)と共に
佐渡(里)いきいき

③ 4本の柱

1. みんなが得する里山ネットワークづくり
2. 里山ツアー商品の開発と短期型滞在(ステイ)のしくみづくり
3. 佐渡の里山農業の確立
4. 上記施策の活動支援

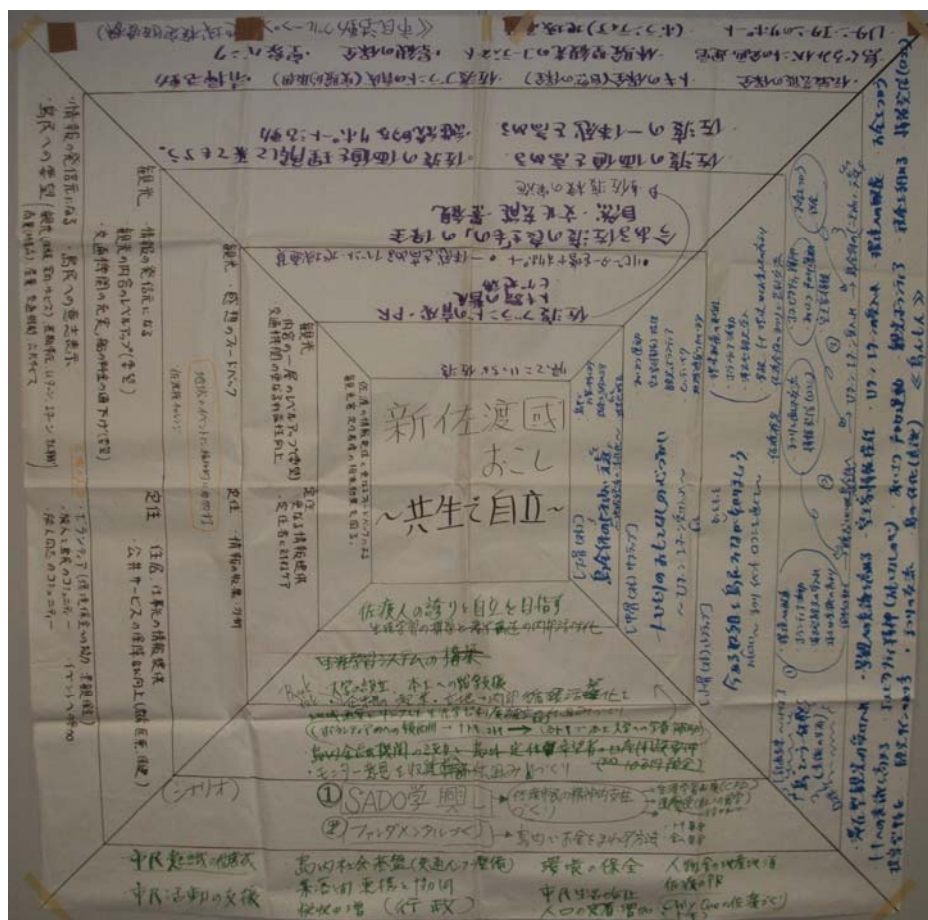
② テーマの選定理由

- ① トキの餌場の確保
- ② 農林業と観光の連携
- ③ 担い手の確保
- ④ 補助金依存の改善

④ 10年後の姿

トキといっしょに
体験農業





佐渡の和(輪)づくり

グループ屋号:しまひかり

テーマ設定の背景①

皆さんこんなこと知ってました？

- 朱鷺(トキ)は2年後に放鳥
 - 地元認知率は9%なんだって。
- 市町村合併して、佐渡市では
 - 農協は2つに、観光協会は1つに、だけど、商工会は合併せず、民宿組合は解散したようです。
 - 市全体のイベントは、まだまだ少ない

→合併して2年以上たつのに。

隣の旧市町村のことはよく知らない。せっかく合併して、島が一つになったのに。島としてのまとまりは？

テーマ設定の背景②

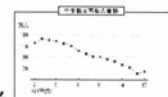
我々(旅のもん)はこんなことにびっくりしました。

- これまでは新潟に行ってお買い物。
 - 今は、ネット通販で自宅でお買い物。
 - 本を買うのは、ネットで注文。
- これまでは、JAの買い取りで佐渡米いっしょくた。
 - 佐渡米を、ネットで売ったら約三倍で売れちゃった。
 - ネットオークションで、魚介類を独自売買。
- 食べ物は物物交換で入手。
 - アワビは買うもんじゃない。もらうもの。

→普通の過疎地とは違う。

現金収入の可能性はあるし、実は、むちゃむちゃ豊かな生活してるんじゃないの？

テーマ設定の背景③



我々(旅んもん)が見た聞いた佐渡観光

- ラップで巻かれた佐渡奉行所。
- 道路の所要時間を聞いても答えられない島の人。
- 佐渡産のうまいものを食べていない観光ツアー。
- 島のもんは、口を揃えて、あんな観光では佐渡の魅力はわからない、と言っている。
- リピーター率はよくないらしい。フェリーで聞いたアンケートでも悪い意見が大半

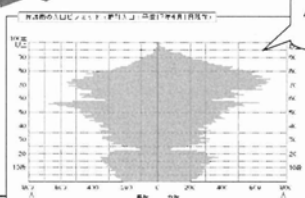
→正直がっかり

悪い噂は早く広まる？

テーマ設定の背景④

- このままでは・・・
 - 観光客の減少→定住希望者の減少→人口バランスがより歪む

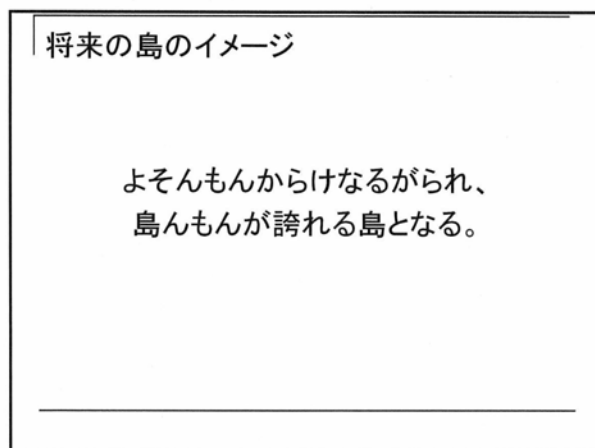
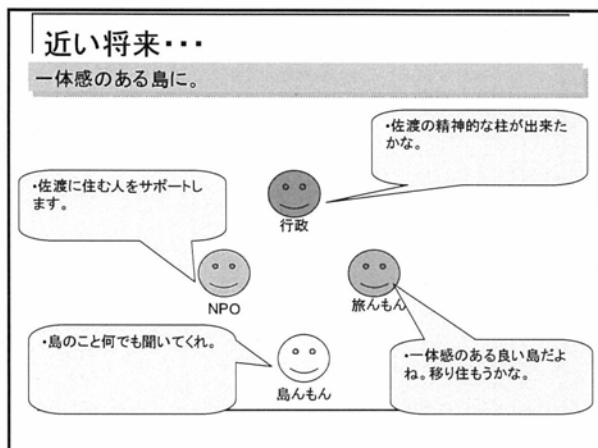
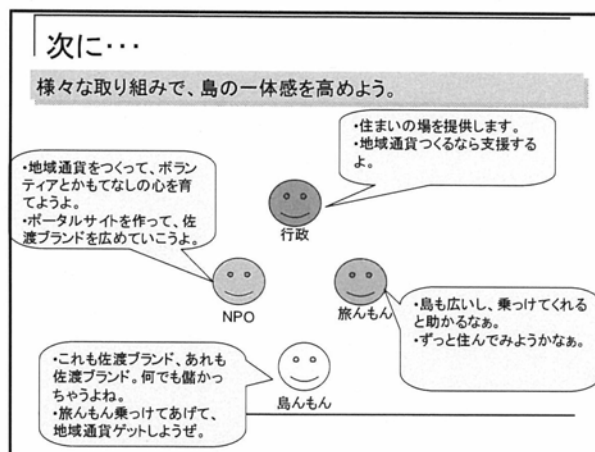
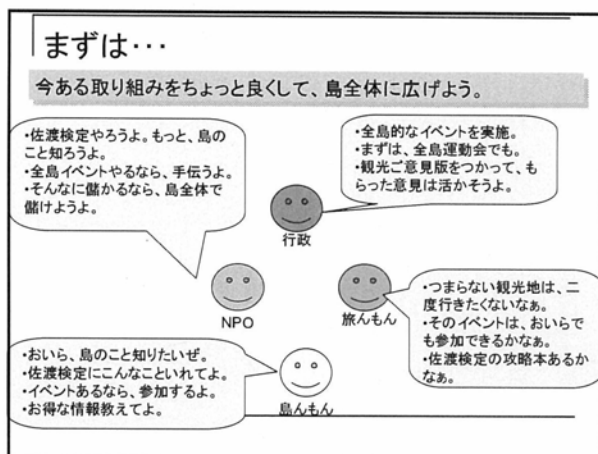
島全体の活力が低下



バランスが悪くて折れてしまいそう

しまづくりの柱 —佐渡の和(輪)づくりのために—

- ところを一つにして、一体感のある島を。
- 島を理解し、その良さを再確認。
- もてなしの心を持って、旅んもんをお出迎え。
- 島魂を以って、自立した佐渡の運営を。



4. D班発表資料

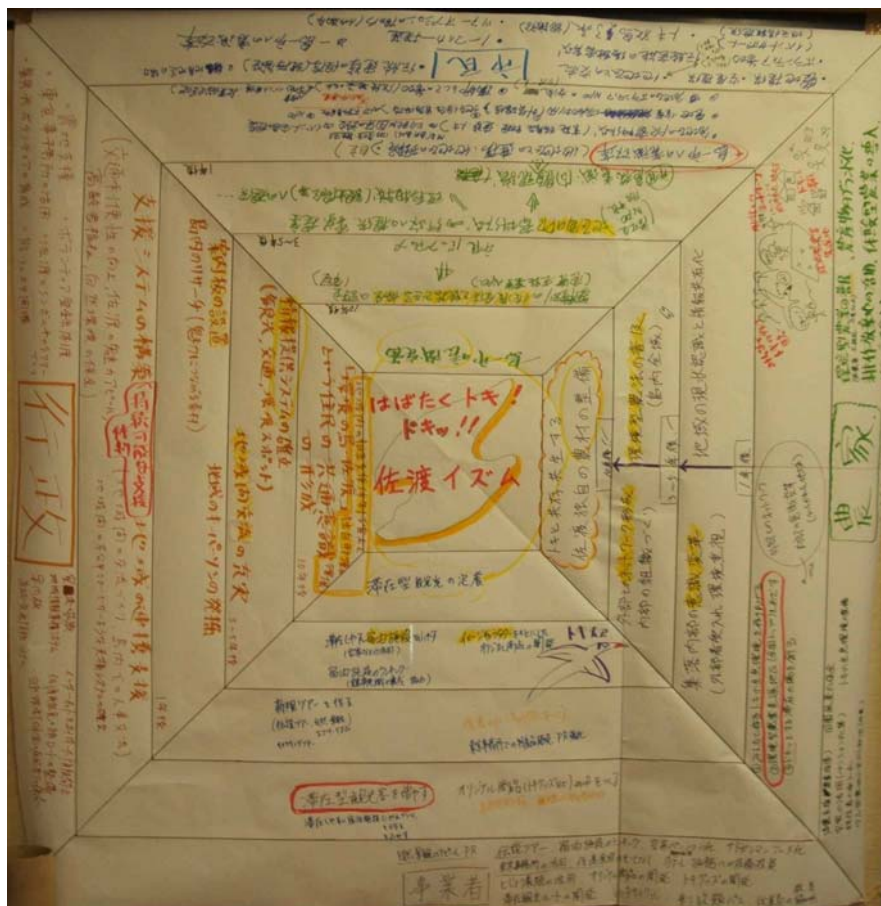
グループD

1 テーマ
はばたくトキドキ!!
佐渡イズム

2 テーマの設定理由
視点1: 島民が意識を変える時
視点2: トキとの共生
視点3: 佐渡の再発見

3 4本の柱
★ 一島一市への意識改革
★ 環境型農業先進地区
★ 滞在型観光
★ 持続可能な支援体制

4 10年後の姿
新しく懐かしい日本の原風景



■ 発表テーマ

はばたくトキ！ドキッ！ 佐渡ライフ

発表者
伝 時 郎

テーマの選定理由

『はばたくトキ！ドキッ！ 佐渡ライフ』

- 視点1 島民が意識を変えるとき
- 視点2 トキとの共生
- 視点3 佐渡の再発見

テーマの選定理由

『はばたくトキ！ドキッ！ 佐渡ライフ』

■ 視点1 島民が意識を変えるとき

強み

- ・ 集落内のつながりが強い
- ・ 佐渡への愛着がある
- ・ 一島一市になった

弱み

- ・ 危機意識の認知度
- ・ 市として一つになりきれていない

テーマの選定理由

『はばたくトキ！ドキッ！ 佐渡ライフ』

■ 視点2 トキとの共生

強み

- ・ 多くの農地が残っている
- ・ 環境型農業への理解
- ・ 意欲的な農家がいる

弱み

- ・ 営農者の減少
- ・ 労力・コストがかかる
- ・ 支援が少ない

テーマの選定理由

『はばたくトキ！ドキッ！ 佐渡ライフ』

■ 視点3 佐渡の再発見

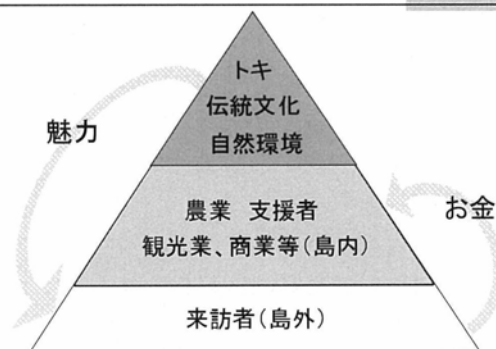
強み

- ・ 多種多様な自然景観
- ・ 貴重な伝統文化が豊富
- ・ 食材が豊富

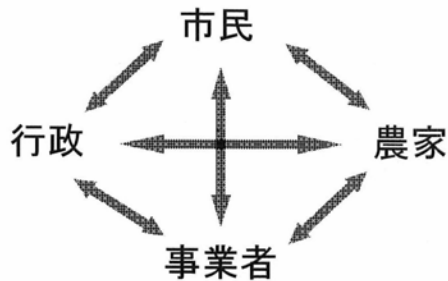
弱み

- ・ 島民が佐渡のよさを知らない
- ・ 不動産が流通していない
- ・ 大型店の増加

行動目標の考え方



プレイヤーの設定



4本の柱（基本方針）

- 地域個性を保持した上での
連帯感の醸成（市民）
- 環境型農業先進地区（農家）
- 滞在型観光（事業者）
- 持続可能な支援体制（行政）

滞在型観光プロジェクト

	1～2年後	3～5年後	10年後
市民	10年後の将来設計 お宝調査	ボランティア交流 お宝自慢	地域個性を保持した 上での連帯感の醸成
農家	耕作放棄地・空家の 有効活用	環境型農法の普及	トキと共存・共生する 佐渡独自の農村の整備
事業者	体験型・通年型 ツアーの検討	能フェスティバル 滞在施設の確保	滞在型観光の定着
行政	お宝データベース の構築	お宝情報の発信 観光・環境協力金など の検討	独自財源の確保

新しくて懐かしい日本の原風景



ご清聴ありがとうございました